

新経営戦略

経営戦略

基本的な指針

オリンパスは、「Our Purpose」として掲げている「世界の人々の健康と安心、心の豊かさの実現」を図るための指針として、「患者さんの安全と持続可能性」、「成長のためのイノベーション」、「生産性の向上」の3つを優先すべき事項としています。加えて、長期的かつ持続可能な成長を実現する戦略的な価値の源泉である、①事業拡大とグローバル展開、②戦略的M&A、③ケア・パスウェイの強化、④インテリジェント内視鏡医療エコシステムへの投資を加速させてまいります。今後も患者さんの安全と事業に投資し続け、企業として長期的かつ持続的な成長を実現します。

患者さんの安全と持続可能性	1	米国食品医薬品局(FDA)に対するコミットメントを遂行し、各国規制当局との信頼関係を構築	患者さんの安全と成長のための取り組み (P.16)
	2	健やかな組織文化とESGを推進	企業文化の醸成 (P.72) ESG戦略 (P.38)
成長のためのイノベーション	3	オリンパスブランドの強化、顧客体験価値向上	
	4	戦略的なイノベーション・買収を通じた事業の成長	イノベーション (P.58) 戦略的M&A (P.66)
生産性の向上	5	患者さんの安全と製品の品質を重視したパフォーマンスの高い組織を構築	
	6	効率的で無駄のない経営	生産性を向上する取り組み (P.77)

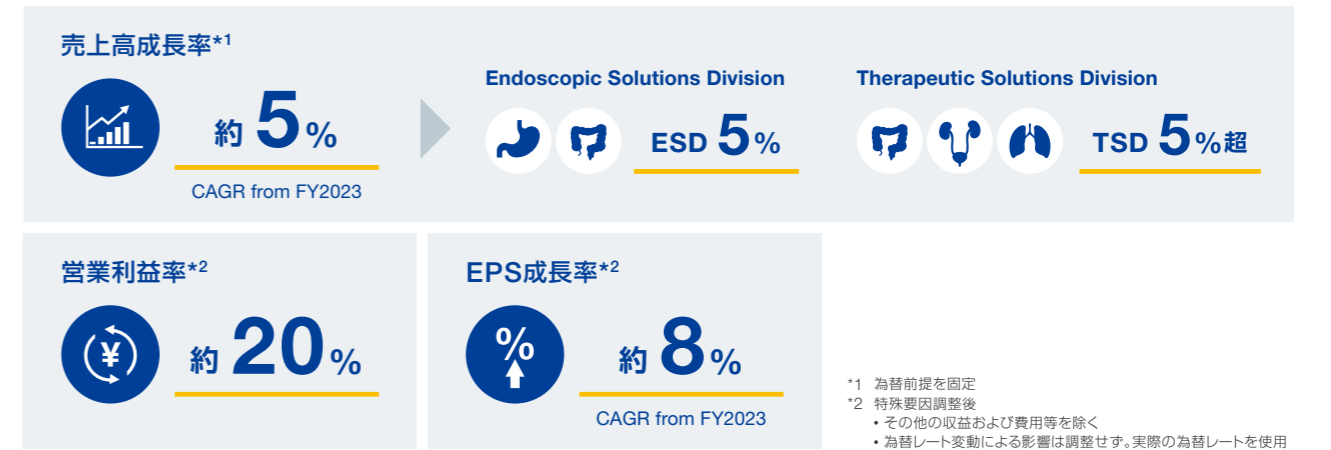
長期的かつ持続可能な成長を実現する戦略的な価値の源泉



2024年3月期～2026年3月期財務ガイダンス

外部環境の急激な変化が続く状況においても、年率5%の売上高成長を継続し、約20%の営業利益率を維持してまいります。EPSについては、生産性と効率性の改善によってコスト上昇を管理し、売上高の成長率を上回る約8%のCAGRを目標としています。今後3年間は、QARA課題の解決に加え、持続的成長に向けた投資を積極的に行うとともに、製造拠点の最適化等による原価低減活動や、組織・オペレーションにおけるグローバル化の推進等によって効率性を高めてまいります。

安定的な価値創造と競争力のある成長を実現



キャピタルアロケーション

キャピタルアロケーションにおいては、事業投資を最優先としています。新経営戦略に沿って、当社が価値を最も発揮し、医療水準の向上に寄与することができる疾患領域に注力し、引き続き事業投資とM&Aを推進してまいります。また、事業成長に向けた投資に加えて、QARA機能の強化等、持続的成長に向けた投資も行ってまいります。そして、適切な財務マネジメントによって、安定的かつ段階的な増配を行い、投資機会と資金状況に応じて、機動的な自己株式の取得を検討します。

